



共同プレスリリース

バスク自治州
三重県
松阪市、熊野市
志摩市、多気町

2019年11月7日 ビトリア-ガステイスにて

バスク自治州と三重県は、双方会合し、以下のことについて合意しました。

なお、松阪市、熊野市、志摩市及び多気町は、それぞれが関心ある分野について双方の交流に参画します。

1. 産業交流

自動車部品大手ゲスタンプ社やバスク料理のミシュラン星付きレストランであるココチャに代表されるバスク企業が三重県に進出するとともに、三重県内の企業との間で連携が進んでいる。今後、双方は、こうした企業間交流を加速させ、バスク自治州貿易・投資振興会やジェトロをはじめとする支援機関の協力のもと、企業誘致や商取引の促進を図る。そのため、自動車、航空宇宙、工作機械、食関連産業など、双方ともに競争力があり、海外市場開拓に注力する産業について、双方は、セミナーや商談会などを企画する。

2. 食の交流

上記の食関連産業の交流に加え、双方は、食に関する地域の魅力を高めるため、地元料理人や料理人をめざす若者による食文化交流を促進することを通じ、地域の食文化の発展に寄与する人材育成を行う。双方は、料理人や料理人をめざす若者の円滑な交流のため、相互往来を促進する。

3. 巡礼道の交流

それぞれの地域にある世界遺産の巡礼道（「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼道・バスクの道」と「紀伊山地の霊場と参詣道・熊野古道伊勢路」）について、双方は、巡礼道の保全や振興に関わる関係者の交流を促進するとともに、活用にあたっては、互いの巡礼道の価値や魅力を発信するよう努める。

問い合わせ先:

バスク自治州: ミケル・ザラオナンディア Email: mzarraonaindia@basquetrade.eus

三重県: 雇用経済部国際戦略課 佐々木 晃 TEL +81-59-224-2499、Email: sasaka00@pref.mie.lg.jp